

## エフエム八ヶ岳番組審議会報告

エフエム八ヶ岳はリスナーの皆様のご意見を番組制作に反映させ、より良い番組づくりに努めております。放送内容について皆様からのご意見、ご感想をお待ちしております。今後の番組制作の資料とさせていただきますので、どうぞお気軽にお寄せください。

### ■2023年1月

エフエム八ヶ岳1月の番組審議会の議題は、昨年10月からの新番組「山と森と旅と」（火曜第1午前9時15分放送：45分間・再放送あり）です。担当は1958年大阪生まれ、北杜市在住の日本山岳会会員、長沢洋さんです。

1月3日の放送内容について審議委員5名の主な意見は次の通りです。

- ・登山に関する基本的、専門的な事柄を自己の体験を中心に、聞き取りやすい口調で丁寧に話され、肩ひじ張らずに聞くことができた。
- ・世代も同じせいか、子ども時代の話など、うなずけるところが多々あり、いわば上質のエッセー、もしくは小説の朗読を聞いているような素晴らしい内容だったと思う。
- ・大変楽しく聞くことができた。長沢さんの素朴な語り口の中に、時々出てくるユーモア感にとっても好感が持てた。
- ・山歩きに興味深い場所やルート、方法、上りより下りに気をつけることなど、登山の心得が参考になった。
- ・前半は、昭和の良き時代の懐かしい話がとても良かった。後半の中高年の山登りの注意点もとても分かりやすく、役に立ったのではないだろうか。45分があつという間に過ぎ、次の回が楽しみになるような番組だと思った。
- ・山登りをはじめ、アウトドアに興味、関心を抱かせる番組としての価値が十分あり、また、身近な山の登り方についての的確なアドバイスとガイドを得られる高感度が高い番組だと思う。山登りのノウハウのみならず、長沢さんの人間性をもうかがうことができた。
- ・音楽は選曲もよく、好感が持てた。チャップリンの「スマイル」を3人が演奏し、比べながら聞いたことも良かったと思う。
- ・最近、山に行くと、相変わらず中高年が多い状況は変わらないが、若者の姿も多く見かけるようになったので、話の想定も少し若者向けも考えたらいかがだろうか。
- ・題名で興味がわいた。番組の趣旨として、多くの方が山登りを安全に楽しみ、元気に暮らせるよう、知識と経験を伝えていただきたい。
- ・自然に恵まれた地域なだけに、「山」の親しみ方、楽しみ方、また、いかに保全をしていくかなどの情報に関する番組は、継続して行ってほしい。